



「早い、リーズナブル、正確」にこだわった脳ドックです。
 受付～お帰りまで **30分!** 脳検査一回 **22,500円** (税込24,750円)

累計受診件数
12万件突破!!
※2018年1月～2023年8月時点

「スマート脳ドック」6つのPOINT

<p>継続しやすい 価格</p> <p>脳ドック1回 22,500円 (税込24,750円) ※自費診療 毎年継続しやすい価格設定。</p>	<p>予約が簡単! 忙しい方に最適!</p> <p>簡単予約で 検査は30分以内に終了! 土日も受付!</p>	<p>ダブルチェック を実施</p> <p>専門医師2人による ダブルチェック体制と AIサポートで見逃し防止。 <small>※研究開発中</small></p>	<p>専門病院と連携した サポート体制</p> <p>病気が見つかった場合は、 専門病院の紹介など 状況に応じてサポート!</p>	<p>マイページで 結果を管理</p> <p>PCやスマホで 検査履歴・結果、予約管理を 確認・管理が可能。</p>	<p>ご家族の 予約・管理</p> <p>ファミリー設定すると PC・スマホの操作が苦手な ご家族分の予約・管理が可能。</p>
--	---	--	---	--	--

MRI装置の 未稼働時間を活用した 収益向上のご案内



初期費用や固定費ナシ、お気軽にお問い合わせください



スマートスキャン株式会社
 代表取締役
濱野 斗百礼 (はまの ともあき)
 大学卒業後、Infoseekの立ち上げに参画。
 2000年、楽天株式会社による同社買収を経て楽天社員に、
 2006年からインターネットメディア事業を任せ、数々の
 サービスメディアを生み出す。
 同社の執行役員、アドソリューションズ事業長、リンクシェア
 ・ジャパン株式会社社長としてインターネット広告および各種
 メディアサービスの事業開発および運営に従事。
 2017年にスマートスキャンを設立、代表取締役社長に就任。

病気にならない世界を作る。

“Create a World Free of Disease”

スマートスキャン株式会社は、「誰もが健康で病気にならない世界を目指し、インターネットやAIを活用した予防医学を提供したい」と2017年2月に設立、「スマート脳ドック」サービスの提供を開始しました。

脳疾患は日本人の死因第4位、要介護になる原因の第1位です。検査をして早期に発見・治療により未然に防ぐことができる病気にもかかわらず、「脳ドック」を手軽に受診出来る環境がありません。

日本は人口当たりのMRIの保有台数が世界一といわれており、人口減に備えた医療機器の効率的活用が求められています。「スマート脳ドック」は、MRIを保有している医療施設であれば、受診者が気軽に脳ドックを受けられる環境を整えることができます。

一人でも多くの人に1日でも早く病気予防の健診を届けることで、助かる命や健康に暮らせる人をもっと増やしたい。そのためには、今の健康状態を知り、受け入れ、病気にならない仕組みづくりこそが必要です。

—— 病気を「治す」から「防ぐ」時代へ。
 私たちは、「病気の無い世界をつくる」ことを実現するために挑戦し続けます。

シェアリングエコノミー開始までの流れ



運営・サポート **Smart Scan** スマートスキャン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-6 セルバ人形町2F
 TEL 03-5579-9740 E-mail sales_support@smartscan.co.jp
<https://smartscan.co.jp>

詳しくはコチラ



MRIのシェアリングエコノミーモデルのご案内

MRI装置の未稼働時間を活用し、**プラスオンの収益**を作り出す

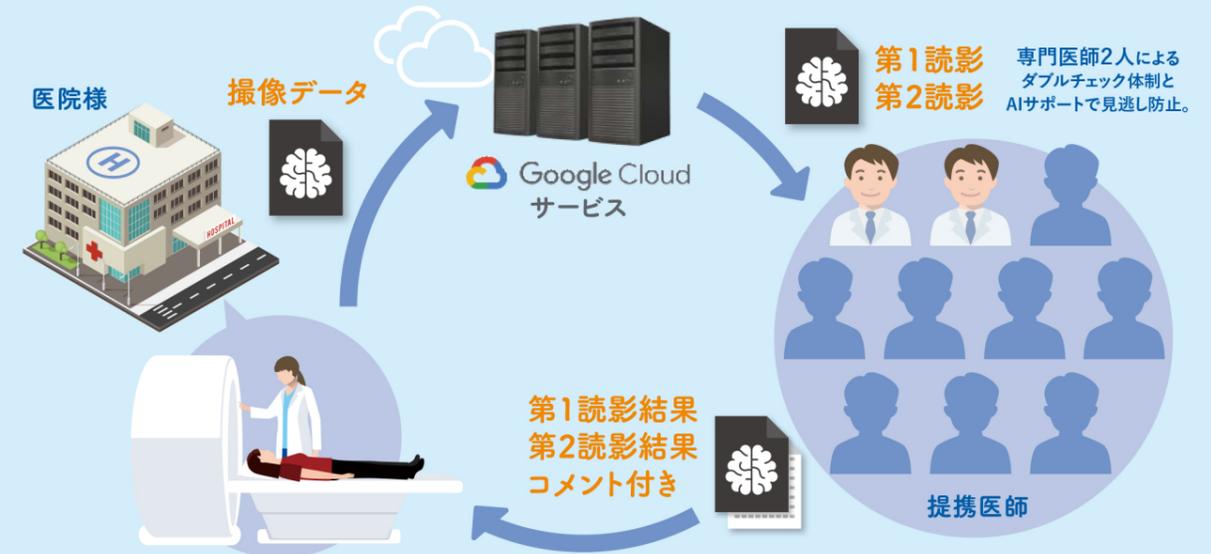


MRIシェアリングモデルで得られるサポート

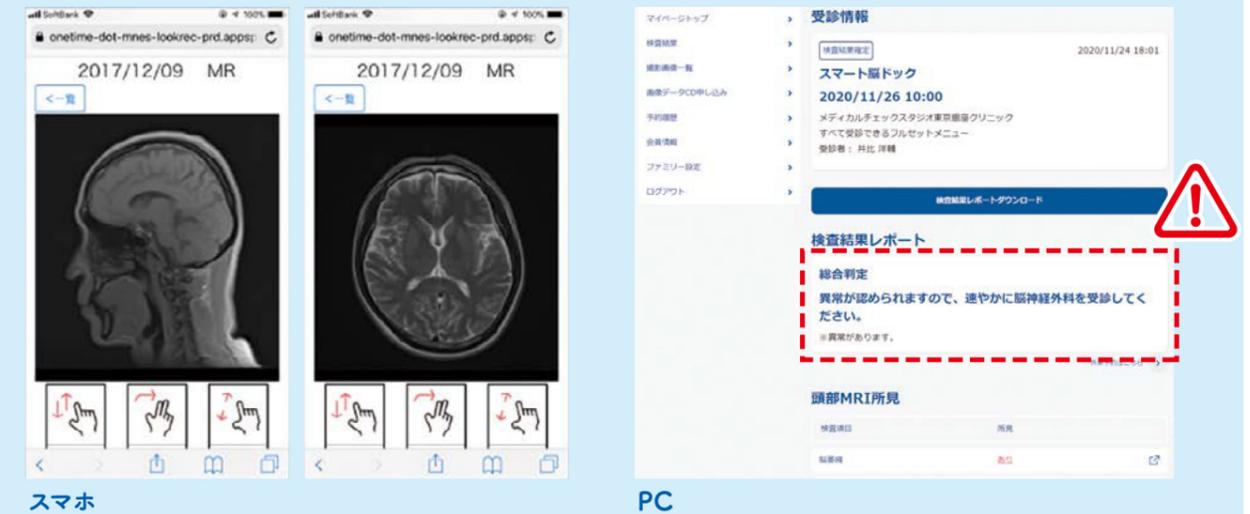
1 シェアリングモデルの利点 **集患支援**
「スマート脳ドック」サイトで集患サポートを行います。



2 シェアリングモデルの利点 **提携医師による読影サポート**
撮像データはクラウドサービスにアップされ、提携医師が読影を行います。



3 シェアリングモデルの利点 **PC・スマホで検査結果確認**
受診者様への検査結果説明はWEBマイページを使用して行います。



初期費用なし **固定費なし** **余計な手間なし**

『スマート脳ドック』は**現在脳ドックを行っていない施設でも導入が可能です**

ご成約頂くと「スマート脳ドック」サイトに掲載されます。 → [スマート脳ドック](https://smartdock.jp) <https://smartdock.jp>

